

# 企業・団体研修向け「環境教育プログラム」体験導入のご提案

## 背景

地球温暖化に加え、東日本大震災・原発事故・TPP参加などにより、地球環境やエネルギー事情、農業への関心が高まる中、企業の社会的責任はより一層求められているが、その推進方法（社員研修やCSR活動など）について悩まれている企業は多い。

## 富良野自然塾 環境教育プログラム

体験時間  
70分～3時間

### ポイント①

#### 高い教育効果

作家・倉本聰によって監修されたプログラムは、演劇で培った手法を用いてインストラクターがドラマチックに表現することによって参加者の想像力をかきたて、体験を伴いながら地球環境問題を学ぶことができる場所として、多くの方々が参加されています。現在では、国内海外からも視察・導入のお話をいただくなど、高い評価を得ています。



※プログラム内容に関しては、別紙「環境教育プログラム紹介」をご覧ください。

### ポイント②

#### 柔軟な対応

プログラム体験時間は、3時間（9時～12時・13時～16時）を基本としています。時間や参加人数などにより、柔軟に対応できるよう努めていますので、お気軽にご相談ください。また、プログラム体験だけではなく、環境問題をテーマにした講座（1時間程度）も承っています。

#### 事例紹介

別紙「環境教育プログラム導入事例集」をご覧ください。

- 事例紹介にご協力いただいた企業（五十音順）
- ・こども保育環境研究所様
- ・鈴木ハーブ研究所様
- ・山田養蜂場様

### ポイント③

#### 確かな実績

これまで、多くの企業や団体の研修にご利用いただいています。

- 参加企業・団体
- 通信事業者、飲料メーカー、自動車メーカー、保育園・幼稚園、自治体職員、国会／市議会議員団、労働組合、不動産事業者、医療施設、製紙業者、観光協会、教育委員会、動物病院、海外企業（韓国、中国）、など多数。

#### 富良野GROUP連携

- ワークショップ
- 現役の役者による「表現コミュニケーションプログラム」
- 芝居観劇
- 倉本聰 作/演出 芝居公演観劇（開催時期は要確認）

### ポイント④

#### 夏の富良野を満喫

近隣の観光スポットとの組み合わせで様々な行程計画が可能です。

- 人気の定番
- 旭山動物園（80分）
- 美瑛の丘めぐり（40分）
- ファーム富田（20分）
- 「北の国から」の舞台（麓郷）（30分）
- 風のガーデン（市内）
- 富良野チーズ工房（市内）
- （）内は富良野からの自動車所要時間

※次頁「企業研修 行程事例」もご覧ください。

## 学び多き研修旅行を実現

# 企業研修 行程事例

## 【1泊2日】 利用空港:旭川空港

| 1日目   |                              |
|-------|------------------------------|
| AM    | 旭川空港着 富良野に移動(1時間)            |
| 13:00 | 富良野自然塾着                      |
|       | <u>環境教育プログラム体験</u> (70分~3時間) |
| 16:00 | 講演「地球環境問題について」(1時間)          |
| 17:30 | ホテルチェックイン(富良野市内)             |

  

| 2日目   |                       |
|-------|-----------------------|
| 8:30  | ホテル発                  |
| 9:00  | ファーム富田着 ラベンダー畑見学(1時間) |
| 11:30 | 旭山動物園着 園内視察(2時間半)     |
| 14:00 | 旭山動物園発                |
| 14:30 | 旭川空港着                 |

## 【2泊3日】 利用空港:千歳空港

| 1日目   |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| AM    | 千歳空港着 富良野に移動(2時間)                   |
| PM    | 富良野市内観光(「風のガーデン」ロケ地散策、「北の国から」資料館など) |
| 17:30 | ホテルチェックイン(富良野市内)                    |

  

| 2日目   |                              |
|-------|------------------------------|
| 8:30  | ホテル発                         |
| 9:00  | 富良野自然塾着                      |
|       | <u>環境教育プログラム体験</u> (70分~3時間) |
| 13:00 | ファーム富田着 ラベンダー畑見学(1時間)        |
| 14:30 | 美瑛の丘めぐり(1時間)                 |
| 17:00 | ホテルチェックイン(旭川市内)              |

| 3日目   |                   |
|-------|-------------------|
| 8:30  | ホテル発              |
| 9:00  | 旭山動物園着 園内視察(2時間半) |
| 12:00 | 旭山動物園発            |
| 15:00 | 千歳空港着             |

### ★富良野GROUP連携

#### ●ワークショップ

富良野GROUP所属の現役の役者(富良野塾OB)による、演劇的手法を用いた「表現コミュニケーションプログラム」との組み合わせも好評いただけます。

#### ●芝居観劇

時期によっては、倉本聰 作/演出による富良野GROUP公演も観劇できます(場所:富良野演劇工場)公演時期など、詳細はお問い合わせください。

# 環境教育プログラム導入事例集

株式会社 こども保育環境研究所様



畠山 和人氏 (株)こども保育環境研究所  
代表取締役社長

環境問題の本質を考え、学び体験する事が出来る場所だと確信しています。

## 実績

一般募集型「自然環境教育研修」を2006年から毎年開催

|           |     |                            |
|-----------|-----|----------------------------|
| 2006年8月   | 10名 | 倉本聡作・演出「地球、光りなさい！」観劇       |
| 2007年6,7月 | 35名 | 倉本聡作・演出「ニングル」観劇            |
| 2008年7月   | 7名  | 〃                          |
| 2009年6,7月 | 26名 | 倉本聡作・演出「帰国」観劇              |
| 2010年7月   | 14名 | 〃                          |
| 2011年6月   | 32名 | 〃                          |
| 2013年1月   | 5名  | 環境問題講義受講 倉本聡作・演出「明日、悲別で」観劇 |

## 背景

Q. 保育界における環境教育の必要性とは？

株式会社こども保育環境研究所は、全国の保育園や幼稚園を対象に人材育成支援から運営全般や経営相談まで総合的な園経営コンサルティングを行っています。

保育界では園の社会的な役割の広がり、幅広い知識と経験を持った人材が求められるようになってきました。保育や教育の専門性を追及するばかりではなく、グローバルな視点が必要になってきており、特に地球環境教育を保育現場や子ども達にどのように伝えていけば良いのかを考え始める先生方が増えてきました。

## 経緯

Q. 研修会開催に至った経緯を教えてください。

子どもへの地球環境教育ばかりではなく、先生方にもその教育が必要であると考え始めた時に、私自身がプログラムを体験し、問題の本質を考え、学び体験する事が出来る場所が「富良野自然塾」であると確信しました。その後、毎年先生方を富良野にお連れし、環境教育と植樹の体験をしていただいています。

## 工夫

Q. 開催に際して工夫した点があれば教えてください。

出来るだけ多くの先生方に富良野まで足を運んでいただきたい。時間を有効に使い、出来るだけ効果的なプログラムを提供したい。美しい富良野の自然も充分に見て感じていただきたいという思いから、富良野自然塾の体験だけではなく、必ず観劇を含め倉本先生のメッセージを感動をもって受け取っていただいています。また、毎回「なかふらの保育園」の施設見学も取り入れています。

また、冬場も研修会を開催し、夏と冬、極端に違う自然を体験していただくのも楽しみの一つになっています。

## 効果

Q. 先生方にとってどのような効果がありますか？

大切なメッセージを色々な角度から伝えて学んでいただくためには、「富良野自然塾」における環境教育プログラム体験、そして「観劇」による感動が必要であると思っています。この両面から地球環境教育が必要とされる「本質」を先生方に理解していただく事で最大の効果を生み出すことができます。

残念ながら今まで保育界で行われてきた環境教育は、その本質を学ぶことなく大変表面的であったような気がします。そのような本質を先生方が学ぶことがないままに子ども達に話をしても説得力がありません。「子育て支援の本質は？」「地球環境教育の本質は？」その答えは「子ども達の将来の幸せを担保することに責任を持つ事を学ぶ」という事であると思っています。

## 展開

Q. 今後の展開や要望などをお聞かせください。

環境教育は一過性のブームで終わらせてはいけません。毎年地道に続けていく事が大切であると思っていますので、これからも保育園や幼稚園の先生方へ向けたプログラムは継続していきます。これからの地球を大切にしてくれる子ども達の育成を、全国の先生方の協力をいただきながら継続してまいります。

# 環境教育プログラム導入事例集

## 株式会社 鈴木ハーブ研究所様



鈴木 さちよ 氏 (株)鈴木ハーブ研究所  
代表取締役社長

社員の思いやりの心が深まりました

### 実績

- 2010年10月 環境教育プログラムを社員23名が体験。
- 2011年11月 本社所在地にてビジットプログラム(訪問授業)実施。  
社員15名が体験。
- 2013年2月 本社所在地にてビジットプログラム(訪問授業)実施。

### 背景

Q. 企業として抱えていた課題など背景を教えてください。

私達「鈴木ハーブ研究所」は、植物(ハーブ)由来の原料をベースに、肌バランスを整え、健康的で美しいお肌づくりのサポートをする基礎化粧品会社です。「お肌の悩みを少しでも改善してお客様に笑顔になっていただきたい」という思いから安心、安全、効果にこだわった商品づくりを心がけています。

ハーブを社名に掲げる会社として、「植物や地球の歴史」や「環境問題」にも関心を持つことが必須項目でした。また、お客様と関わる仕事として「相手の気持ち」をイメージする想像力、全体思考をいかに培うかが日々の課題でした。

### 経緯

Q. プログラム導入に至った経緯を教えてください。

上記の課題を抱えていたところ、富良野自然塾の環境教育プログラムを知り、北海道の大自然の中で、社員全員で体感できる点が大きな決め手となり参加する事になりました。

### 工夫

Q. 導入に際して工夫した点があれば教えてください。

トップシーズンを避け閑散期の日程で調整し低予算におさえました。行程としては旭川空港から富良野への往復移動の途中で観光を組み入れて時間と費用を抑えました。

### 効果

Q. 導入後、どのような効果が見られましたか？

地球や生命の歴史を解りやすく学んだことにより、自然や環境に目を向け、自分にできる事はどんな事だろうかとそれぞれ意識を持つ事が出来るようになりました。(ボランティア活動やエコ活動にも参加するようになりました) 思いやりの心が深まり、今まで以上に一人一人が優しくなった気がします。

### 展開

Q. 今後の展開や要望などをお聞かせください。

数年後に植樹した木々の生長を確かめるため、再度社員研修旅行で富良野を訪れたいと計画しています。また、参加できなかった社員や家族、お客様、地域の方にも枠を広げ、ビジットプログラムを継続して開催していきたいと思っています。

新しいプログラムメニューが出来た際には、ぜひご提案してほしいです。

### 参加者の声

鈴木ハーブ研究所 広報担当 谷 理恵子 氏



通販化粧品という、お客様と直接お会いすることのできない業態ではありますが、自然塾で培った想像力を駆使して、どうしたら直接お目にかかること以上の感動と笑顔をお客様にお届けできるか考え、日々の業務に活かして行きたいです！

# 環境教育プログラム導入事例集

## 株式会社 山田養蜂場様

(株)山田養蜂場  
総務部(社員研修担当)

勘藤 亮 様

社員一人一人の、仕事をする上での意識が高まる学びとなりました。

### 実績

|           |                    |                                      |
|-----------|--------------------|--------------------------------------|
| 2011年6月   | 社員168名<br>(5回に分けて) | 「環境教育プログラム」「闇の教室」体験<br>倉本聰作・演出「歸國」観劇 |
| 2012年6,7月 | 社員70名<br>(2回に分けて)  | 「環境教育プログラム」体験<br>倉本聰作・演出「明日、悲別で」観劇   |

### 背景・経緯

Q. 企業の取り組みと、導入の経緯を教えてください。

株式会社 山田養蜂場では、慰労を目的とした社員旅行ではなく、研修を目的とした社員研修旅行を毎年運営しています。

倉本先生との対談がきっかけとなり、2年前に当社代表・山田英生が『環境教育プログラム』を実際に体験し、従業員に対して、私たち人類が依って立つ「自然環境」をより深く意識することができるプログラムだと考え、研修旅行に取り入れることにしました。

合わせて、学びをより高めるために、富良野演劇工場での舞台『歸國』の鑑賞も取り入れました。

### 参加者の声

TM営業部  
大下さん  
座学ではなく、自然の中で自然を学べたことは大変良かったです。  
ぜひ、家族にも体験させたい内容でした。

出荷事業部  
柴田さん  
すべて自然の中で生かされていることを感じた。次世代の子供たちに何を残すか、何を引き継いでもらいたいのか、考えさせられることの多い学びの多い時間でした。

### 効果

Q. 導入後、どのような効果が見られましたか？

『自然塾では、目隠しをして歩くという体験がありましたが、土の温かさ、草や腐葉土などありがたみを実感しました。また、自分の歩く音など普段は意識していないことにも傾聴することで、聴覚からのイメージ化の訓練ができたように思います。今後の業務だけでなく普段の生活においても意識して五感を鍛えていきたいと思います。』

上記のような意見が多くみられ、いままで特に気にしていなかった社員の意識が高まり、業務の中でも五感を意識してこれまで以上にお客様と向かい合う事が出来始めています。

また、『地球が生まれてからの生命の進化や地球の様子がすごくわかりやすかった。あまりにも短い歴史の中で、人間が、他の生物の自然に合わせるという生き方とまったく異なる生き方をしていることを実感した。気づいた者として、「はちどりのひとしづく」のように小さなことでも積み重ねて行こうと思いました。』という意見もあり、小さなことを積み重ねていくことの大切さを改めて実感でき、参加させていただいた社員一人一人の、仕事をする上での意識が高まる学びとなりました。

### 展開

Q. 今後の展開や要望などをお聞かせください。

文明の発展と共に薄れてきた、人間本来が持つ、感受性などを取り戻す体験が他にもあれば希望します。

食品営業部  
石橋さん  
裸足で大地を踏みしめたことが強く印象に残っている。  
見る・聴くのみではなく、実際に動いて自ら体験したことは、絶対忘れないと思う。

経理室  
水澤さん  
地球が誕生してから、現在に至るまでの自然環境の変化と、人類が生まれてから環境を破壊し、自分たちの都合のいいように変化させてきたことをわかりやすく学ぶことができた。  
これから子孫のために私たちが何をすべきかを考えさせられる、とても素晴らしいプログラムでした。

# 環境教育プログラム内容紹介

富良野自然塾の「環境教育プログラム」は、「緑の教室」「裸足の道」「石の地球」「46億年・地球の道」「植樹」の5つで構成されています。

プログラムの進行・案内はインストラクターによって行われ、「分かりやすく、心に届く表現」を大切に、楽しみながら体験できる内容となっています。

本資料は、標準的なプログラム(所要時間：3時間)の流れを紹介します。ただし、参加人数やフィールドの状況により、プログラムの順番などを変えさせていただく場合があります。

## 【プログラム時間配分】

|          |        |
|----------|--------|
| 1 緑の教室   | 15~20分 |
| 2 裸足の道 * | 20~30分 |
| 3 石の地球   | 20分    |
| 4 地球の道   | 50分    |
| 5 植樹     | 45分    |
|          | 約3時間   |

\* 多人数の場合は2班に分け、片方の班は「2 裸足の道」を最後に回して時間をずらすことにより2つの班が同内容を体験できます。

## 「緑の教室」



古来、人類は木材資源のために森を育てて来ました。

“幹を見て葉を見ず”でした。しかし、人類を含む動物は“酸素と水”なしでは生きられません。その二つを我々に提供してくれるのはいずれも木の葉っぱです。

プログラムの冒頭で、その“葉っぱ”をつくるために“森”をつくっていることや“森”と私たちの関係をお話します。

## 「裸足の道」



私たちは現代の便利な生活の中で、ほとんどの情報を“視覚”から得て生きています。ここでは、目隠しをして裸足になり、芝生、砂利、落ち葉、丸太など様々な工夫された地面を歩き、視覚以外の感覚で感じることを再認識します。自然や環境は自分の五感で感じる事が大切なのです。

## 「石の地球」



環境問題は地球環境の問題です。ここでは、地球を“空間的”に見ていくことで学びます。直径1mの石の地球や地球の表面積を表した石板を使い、地球の構造、海や陸地のこと、水資源や森林破壊などの環境問題の現状を分かりやすく見ていきます。

さらに、地球が“素晴らしい偶然”でできた“奇跡の惑星”であることを学びます。

## 「46億年・地球の道」



ここでは、さらに地球を理解するために“時間的”に見ていくことで学びます。

地球の誕生から現代までの壮大なる歴史 46 億年を、460mの距離に置き換えて表現した道歩くことで体感します。過去に起こった地球高温化、全球凍結、生物の誕生と進化、石炭石油の蓄積など、インストラクターが表現力豊かに解説します。道の終点では、長い歴史によって築かれた地球の環境が人類の登場によって大きく変わり、それがほんのわずかな時間であることを実感します。



<24~22 億年前>  
地球全体が氷に覆われた  
全球凍結の時代



<6 億年前~現代>  
生物たちの華やかな時代  
道の両側に様々な木「ジェ」を設置



<未来>  
アメリカ先住民に伝わる  
メッセージを紹介

## — 休憩 —

## 「植樹」

富良野自然塾では、自分たちで周辺の森から木の種を集めて育苗地にまき、苗木を育てています。植樹では、その苗木を植えて森に還す活動を体験してもらいます。

植樹は、元ゴルフ場の固い地面にスコップで穴を掘り、一つの穴にカミネッコンに入った苗木を3本寄せ植えします。

※1つの穴を複数人で掘って植樹します。



カミネッコンに移植された苗



育苗地の説明



植樹の様子